

【卒業生の活躍】

本校卒業生 佐藤昭一郎さんが制作に関わった『ゴジラ-1.0』^{マイナスイオン}（アカデミー賞受賞作品）の制作のようすがNHK「プロジェクトX」で紹介されました。

（再放送 2月8日(土)朝8:15~9:00）

▼本校『School Guide2023「先輩の声」』から▼

白組 Visual Effects Designer

佐藤 昭一郎 さん

（仙台市立七郷中学校出身）

普通科 情報表現コース(現普通科)

平成29年度卒業



実績 (Works) 《令和4年度まで》

◆映画/

「STAND BY ME ドラえもん 2」

「ザ・ファブル 殺さない殺し屋」

「キネマの神様」

「シン・ウルトラマン」

「ゴーストブック おばけずかん」

◆大河ドラマ/「青天を衝け」

◆MV/

Official髭男dism HELLO

BEYOOOOONDS 「Now Now Ningen」

◆ノミネート (CG担当)/

National Film Festival for Talented Youth

※若手監督作品を扱う全米最大の映画祭

NHK「新プロジェクトX」HPから⇒

「VFXに人生をかけた精鋭たち〜」

「運命の出会い〜」

佐藤昭一郎さんは…



好きな分野を本気で追究することで、
きっと世界が広がります

幼少の頃からCGや動画に興味があり、小学生時代に山崎貴監督（白組）が作った映画のCGを見て、自分も将来は制作をやりたいと思ったことがきっかけでした。独学で始め、明成高校で大好きなPCや動画制作などを授業で改めて学び、卒業後に専門学校でさらに技術を磨き、念願だった制作会社へ就職しました。それまではSNSを通じてCGや映像を作る仕事を受けて技術を磨くなど、色々なチャレンジがありました。作品を世に発信することで業界関係者の目にとまり、チャンスが大きく広がり繋がっていくと実感しています。

中学ではみんな同じような授業を受けますが、高校からは専門分野が出て来てさらに選択肢が増えます。自分はこうなりたいという夢とか目標を持って頑張れる人と、そうでない人で大きく差がつくかもしれません。高校や学科を選ぶ時は、それが将来の仕事に直結すると思って、進路を考えていくといいですね。

配信中心 2月8日(土)午前8:15ほか 放送予定へ >



ゴジラ、アカデミー賞を喰う〜VFXに人生をかけた精鋭たち〜

日本映画の歴史が変わった瞬間だった。第96回アカデミー賞視覚効果賞を映画「ゴジラ-1.0」が受賞。日本のみならずアジア初の快挙だった。ハリウッド大作では1000人が投入されるVFXの現場で、山崎貴監督率いる山崎組は35人。視覚効果賞は「目指してはならない聖域」とされ、「ハリウッドの20年遅れ」と揶揄された時代があった。山崎たちはいかにして快挙を成し遂げたのか？そこには、運命の出会いがあった。